

映画上映会・シンポジウム

誰がために鐘は鳴る

—ドキュメンタリー映画『戦雲(いくさふむ)』が伝えるもの—



©2024 『戦雲』製作委員会

2024 年 12 月 7 日 **土**

13:10~16:45

文教大学東京あだちキャンパス

AITADE ホール

キャンパスアクセス →



入場無料

文教大生・市民どなたでも参加できます!

映画上映会

13:10~ (開場 12:40)



三上智恵監督『戦雲(いくさふむ)』(2024 年、132 分) 上映 『戦雲』公式サイト→



シンポジウム

15:35~

「『戦雲(いくさふむ)』から見えてくる世界と日本のリアル」

[パネリスト]

三上智恵氏(映画監督・ジャーナリスト)

白井 聡 氏(政治学者・京都精華大学准教授)

[コーディネーター]

本浜 秀彦 (文教大学国際学部教授) 企画 国際学部共同研究

「国際理解のための映画作品の活用についての研究」

(研究代表者・本浜秀彦)

フロアを交えての質疑応答

問い合わせ 本浜研究室(motohama@bunkyo.ac.jp)

三上智恵氏プロフィール

映画監督、ジャーナリスト。毎日放送、琉球朝日放送でキャスターを務める傍らドキュメンタリーを制作。初監督映画「標的の村」(2013)でキネマ旬報文化映画部門1位ほか 19 の賞を受賞。フリー転身後、映画「戦場ぬ止み」(2015)、「標的の島 風かたか」(2017)を発表。続く「沖縄スパイ戦史」(大矢英代との共同監督作品、2018)では、文化庁映画賞他 8 つの賞を受賞。著書に『証言 沖縄スパイ戦史』(第 7 回城山三郎賞他 3 賞受賞)『戦雲 要塞化する沖縄、島々の記録』ほか多数。